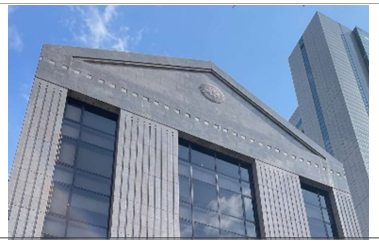


鈴鹿市東京事務所通信 SUZUKA@TOKYO



鈴鹿市東京事務所通信｜第19号
発行日／令和８年11月１日
発　行／鈴鹿市東京事務所
電　話／03-5357-1530
E-mail／tokyo@city.suzuka.lg.jp

更なる連携・共創に向けて 賛同企業９社と意見交換会を実施

10月23日(金)、金沢工業大学大学院虎ノ門キャンパス（港区）で、首都圏に拠点を持つ賛同企業から９社11人が参加し、今後の市やすずかプロモーション部との連携、新たな共創事業の可能性を検討するための意見交換会を行いました。

当日は、市からSUZUKA@TOKYOプロジェクトの取組状況を説明した後、各社から事業内容や注力している取組や関心ごとを紹介いただきました。

その後、ワークシートに自社の課題や提供できる資源を記入いただいた上で意見交換を行ったり、共創の可能性について具体的な案を出し合ったりし、今後のSUZUKA@TOKYOプロジェクトの取組につなげていくことを確認しました。



主な活動（10月）

- 企業訪問(２日)
- 国会議員会館訪問(５・６・７日)
- 国土交通省・財務省要望活動(７日)
- iJAMP防災Forum2026参加(８日)
- みえフェス10周年感謝祭参加(10日)



◀会場の三重テラスには設立当時の関係者など約50名が参加

- 大学訪問(17・20日)
- SUZUKA@TOKYOプロジェクト意見交換会(23日)

「鈴鹿の魅力を知ってほしい」リアル体験プロモーション参加者が首都圏の大学で成果を発表

すずかプロモーション部の鈴木悠浬さんと大塚空美さんが、それぞれ所属大学で、９月に参加した鈴鹿リアル体験プロモーションの市内現地活動の結果を発表しました。

鈴木さんは、10月10日(土)、東海大学湘南キャンパス（平塚市）のオープンキャンパス型のイベントで、会場に活動内容をまとめたパネルを展示し、興味・関心を持っていただいた来場者に説明するなど、コミュニケーションを通じたプロモーションを実践しました。

大塚さんは、10月20日(火)、戸板女子短期大学（港区）のトークイベントで、参加者に「今日は鈴鹿の魅力を知って帰ってほしい」と語りかけ、「何事にも挑戦してみる大切さを伝えたい。一歩踏み出すことで自分の可能性にも気付けたし、世界も広がった」と自身が学んだことを話しながら、２日間の活動内容を発表しました。





▲戸板女子短期大学で成果発表

◀東海大学でパネル展示